

DCアドバイザーの

(年金・退職金総合アドバイザー)

資格をとろう



これからの企業年金の主力はDC（※確定拠出年金）になります。DCアドバイザーと年金・退職金総合アドバイザーはDC制度を正確に理解し、公的年金、社会保険、他の私的年金（DBや個人保険）、資産形成のための基礎知識を身に着けた企業年金の専門家です。

スキルアップ
したい方は
ぜひ！

オンライン
受講

資格の違いはなんですか？



年金・退職金総合アドバイザー

公的年金・私的年金（DC・DB）、DCの投資教育、ライフプランの基本知識を習得するDC協会主催の講座を受講し、DC協会の会員として認定されることが必要です。資格講座を受講された方はDCアドバイザー試験の一部が免除されます。



DCアドバイザー

DC制度を正確に理解し、公的年金、社会保険、DB等の私的年金にわたる試験に合格し、DC協会の会員として認定されることが必要です。試験に合格された方は両方の資格が授与されます。

どんな事をするの？できるの？

DC導入、運営、投資教育、ライフプランセミナー 個人相談等に従事する際役立つ資格です。資格の保持者は試験に合格したか否かより法改正情報の把握など継続的な知識の習得に努めることが大切です。DC協会ではそのための勉強会セミナーを充実させています。（無料のオンラインテスト、内外の講師を招いたオンラインセミナー等）詳細はDC協会パンフレットをお読みください。

※DC（Defined Contribution Plan）企業型と個人型（iDeCo）があります。